



カーゴくん通信



JUN 28, 2024
No. 002-FY2024

とまらない！ 運賃上昇とPSS(ピークシーズンサーチャージ)

今年は欧州向けに始まり、北米、アジア向けにも続々と船会社がピークシーズンサーチャージ(PSS)や運賃修復の課徴を発表しているわね

PSSって年末商戦をめぐって夏～秋あたりからアジア発北米向けの貨物に掛かるサーチャージだよな？

ピークシーズンサーチャージって？

主にクリスマスシーズンなどの繁忙期にアジアから輸出される海上貨物の一時的な増加に対し導入される割増料金(サーチャージ)のこと。

船会社によって適用となる時期や料率が異なります。

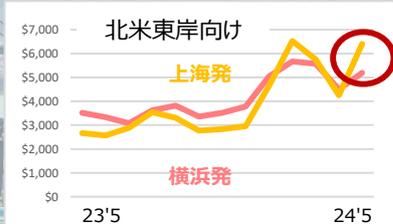
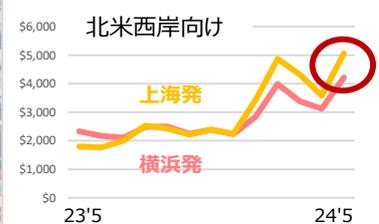
課徴時期は例年6月～11月頃、主に北米向け航路に対し

発生しますが今年は全世界的な混乱により欧州・アジア向けでもこのPSSが発生する事態となっています。

今年は北米以外の地域にまで割増料金が発生しているよな..なぜなのかしら？



最新の北米向けの運賃動向は？



上海発と横浜発の海上運賃、同じ動きをしているけど最新の運賃は中国発の方が\$1000近くも高いね

北米向けの海上運賃やPSS額が上がってきている理由は？

①世界的な船腹不足

今年、船会社がコロナ禍に発注した新造船が約162万TEU、続々と投入されています。しかしフーシ派による紅海での商戦攻撃に伴う喜望峰迂回ルートの利用で約160万TEUの船腹量が削減。更に最近の港湾混雑により50万TEUの輸送能力が相殺されてしまい世界的な船腹量は現在も供給が不足している状態です。

②米の対中追加関税

米バイデン政権は中国からの輸入品に対する制裁関税を大幅に引き上げると5月に発表。今年8月から第1段階を開始、電気自動車(EV)をはじめとした多くの品目が対象となっており、中国からの北米への駆け込み需要が急増しています

品目	現行関税率	8月から
EV	25%	100%
鉄鋼・アルミ	0~7.5%	25%
ほか		

③中国のコンテナ不足

中国から北米・欧州向けに輸出したコンテナは喜望峰ルートで迂回するため回漕のサイクルが停滞。そこに5月の輸出貨物の増加が重なりコンテナ不足が深刻化しています。これにより中国内のスペース取り合いが激化し運賃高騰を引き起こしています

この影響は日本にも広がり日本発のスペース削減や運賃の買い負けが起こっています

④在庫積み増しの動き

パンデミック後、米の消費が堅調に推移してきたことにより小売業の在庫が積み増しの局面に入りつつあります。ホリデーシーズン前に在庫の補充をしておきたい荷主が多い中、昨今の海上物流の混乱を受け、更に運賃が上がってしまう前に前倒して在庫を確保する動きが北米向けのスペース逼迫に拍車をかけているという見方がされています。

今後の動きは..?

今後、紅海運航の再開や新造船の更なる投入により海上運賃の価格競争が起こる可能性も業界紙などで示唆されています。

10月ストライキの可能性も
北米東岸 労使交渉

ロシア・ウクライナ侵攻 停戦による 紅海運航再開

温暖化進行により浮上した新航路(開発中) 北極海航路 出現?

東岸の労使交渉の最新情報は、米国の158にのぼる州や全米の業界団体が6月25日付でバイデン大統領に書簡を送り、今年9月末で期限切れになる労働協約の改定を巡る労使交渉を再開させるよう、介入要請したところだよ

1日も早くこの世界的な混乱が収まってサプライチェーンが正常化に向かっていくといいわね

そうだね、ほかに疑問があればお問い合わせください！

にしてつカーゴくんLINEスタンプ 1&2 発売中！！

QRコードにアクセスするかLINEスタンプショップで「にしてつカーゴくん」と検索してね！

西日本鉄道株式会社 国際物流事業本部 海運営業部

